

<出席委員会>

山口篤委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1593回	42*	30	12		71.43%
第1592回	42*	30	12	4	80.95%

*出席免除会員1

<ロータリー財団>

井上勇委員長

安藤登会員→「8/16は妻の誕生日です。ありがとうございました」。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	26件	28,000円	198件	259,245円
財団	1件	10,000円	7件	60,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	9件	113,000円

本日のプログラム

<招聘卓話>

2000年-2001年青少年交換学生 寺本千恵様

・青少年交換留学に行くまで

高校時代は積極的に学校の行事に参加していましたが、留学にはそれほど興味がありませんでした。英語の先生に進められたことがきっかけで、苦手な英語を勉強し、ロータリーを受験、第2710地区廿日市RCからアルゼンチンへ留学が決まりました。

・アルゼンチン留学

アルゼンチンではサンマルティン高校で学びました。スペイン語がほとんどわからない状態からのスタートでした。高校ではサッカーやフォルクローレ(アルゼンチンの民族舞踊)等を経験しました。様々な人との関わりから、初対面の人でも仲良くなれるようになりましたが、一方で日本人のアイデンティティのなさを考えさせられました。

・大学進学

アルゼンチンから帰国後、広島大学看護学部に進学し外国人の友達を作りたい、日本文化を知りたいといった思いから相撲部に入部し「ちゃんこ」という映画にも出演できました。しかし、看護学を勉強する中で今までのスペイン語の経験が生かされていないという思いから日墨交流計画の受験を決意し、メキシコへの留学を決めました。

・メキシコ留学

メキシコ州立大学助産看護学部における1年間の

看護実習では、なかなか日本で学生はできない貴重な経験をさせていただきました。国内でストリートチルドレンや貧困を目の当たりにし、国際貢献に興味を持つようになりました。

・就職～大学院進学

メキシコから帰国後、救急外来で看護師として就職し、外国人の患者さんに積極的に外国語で話すように心がけて勤務していました。その傍ら、ホームレスや高齢者の患者さんとの接触から地域看護学を学びたいと思い大学院への進学を決意し現在に至ります。

・ロータリー交換留学を経験して学んだこと

社交性の重要性：知らない人とでも友達になれる

チャレンジ精神：自分で体験しないと人には伝えられない

諦めない信じること：いつかは伝わると信じて、諦めなかったから今がある

探究心：いろいろな事に興味を持つことが大事

幸せの追求：世界の人が日常的に幸せになることが大切

深く考えるきっかけを作ってくれたのは、紛れもなくRCが経験するチャンスをくださったお陰です。ありがとうございました。



<国際奉仕委員会>

渡邊委員長

8/26(金)の台湾永和友好クラブ来日歓迎会には、37名(内6名台湾永和RC)が出席予定です。お忘れないように。

8/27(土)に来日された台湾友好クラブの方と渡邊委員長、安藤亨会員、鈴木会員で福島に行つてまいります。